

地域での農地維持活動の推進

都市的地域

にしおおともかんきょうほぜんかい

30.西大友環境保全会（神奈川県小田原市）

- 本地区は、酒匂川と曽我丘陵との間に位置し、水稻、果樹、野菜を基幹とした複合経営が行われている。
- 今後も農業振興を図るためには、優良品種への転換を推進することや、農業用施設を適切に保全管理することが必要である。
- 集団化農地の上流部に位置するため、下流の集団化農地の用水の安定供給を図るため、用水路の適正管理を行っていく。

【地区概要】 令和5年度開始

- ・取組面積12.09ha
（田11.61ha 畑0.48ha）
- ・資源量 開水路1.9km、農道2.6km
- ・主な構成員 農業者、農地所有者
土地改良区、生産組合

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

活動開始前の状況や課題

- 酒匂川左岸に位置し、水稻、果樹、野菜を基幹とした複合経営が行われている。



西大友地域の農地

- 地域内の農道や水路の維持保全については、農業者の高齢化等の影響もあり、担い手農家に負担が集中し、適正な維持管理に苦慮している。

取組内容

- 農用地、水路、農道の保全管理を耕作者による共同作業で実施。



水路の泥上げ



農道・水路の草刈り

取組の効果

- 交付金の活用により、共同作業の参加者にとっては大きな励みになっている。
- 共同で作業することにより、草刈り等の体制が整備され、施設等の管理が強化された。また、施設等で維持管理しようという意識が向上した。
- 共同で作業することが、地域コミュニティの強化につながった。

